

茅ヶ崎同盟教会 教会学校だより

2008年度年間暗誦聖句 (こどもさんびか 77 番)

神は、そのひとり子をたまわったほどに、この世を愛してくださった。
それは、み子をしんじるものが、ひとりもほろびないで、えいえんのいのちをえるためである。神が、み子を世につかわされたのは、世をさばくためではなく、み子によって、この世がすくわれるためである。
ヨハネによる福音書 3 章 16 ~ 17 節(口語訳)



教会学校だより秋の号です。本年度も聖書のお話がより子どもたちによくわかるように、小学校 2 年生までの小さい子どもたちのクラスと、小学校 3 年生から成人科の大人の方々のクラスの 2 つに分けて礼拝を行っています。礼拝に続く分級はさらに 4 つのクラスに分かれ、家族的な雰囲気の中で楽しい活動が毎週くり広げられています。

〔幼・小学低学年科〕

灼熱の太陽を思いっきりあびて・・・暑～い夏をより暑く・・・ガラス張りの天井のあの部屋が、わが幼稚科・1、2 年クラスのお部屋です。元気な裸足の似合うえびなちひろくん。いつもお姉さんとおそろいの服がかわいい馬杉みきちゃん。聖歌隊の貴重な人材、幼稚園生活を満喫している関わかなちゃん。同じく幼稚園デビューした前坂みほちゃん！毎日が発見で、今日は何をしようか・・・と目をくりくりさせて頑張っていますよ。そして、わがクラスのアイドル関こねちゃん。絶妙なタイミングで“あーあ”“うーん”なんて合いの手を入れてくれます。

こんなかわいいメンバーは、工作やお絵かきが大好き。ていねいに色分けして塗るお友だち、大胆に一色で塗り上げる子もいれば、3Dのような立体的な作品の子、と・・・さまざま。ちょっとした美術館です。また、宝探しも大好き。自分のお気に入りのぬいぐるみなどをお部屋に隠して、教師が探します。これが難しいんだ！よくこんな所に隠したね・・・と感心する程ですよ。是非みなさんも、われこそは！と思う方、





を飾ったオリジナル石けんはよい香で、しんで製作しました。(早坂美奈子 記)

〔小学科〕

小学科分級のレギュラーメンバーは3年生のめいちゃん・るいくん・こうちゃんです。男の子と女の子で興味が違って同じことをやるのは嫌がるかと思いきや、そんな心配はまったくなく一緒になって毎週楽しそうにお喋りしたり遊んだりしています。礼拝が終わると引き続きワークブックの時間になります。答えを書くのにかなり苦戦することもあります。

ほんの少しでもみんなの頭の片すみに残ればいいな—と思っています。そして、いつも驚かされるのがみんなの描く絵や工作です！それぞれが個性的で本当に素晴らしいものが出来上がります。見ているこちらが楽しくなります。そんな小学科の子ども達がこれからも引き続き教会学校に来てくれますように、そして新しいお友だちや前に来ていたお友だちがまた教会に導かれますようお祈りして頂けたら嬉しいです。(稲津亜紀 記)



〔中・高科〕

部活や勉強で超忙しい中高生、でも必ず2～3人ぐらいは礼拝・分級と出席してくれる。夏休みのような長期休暇には、キリスト教主義の私立中・高校では「教会へ行こう」という宿題が出されるので、新しいお友達も来てくれる。宿題とはいえ、1度教会学校の礼拝・分級に出席すると、次に宿題が出されたときにも来てくれるので、とてもうれしい。分級はきわめてまじめな学びの場となっている。

聖書を開き、ジュニア科のワークブックに基づきながら、その日礼拝で聴いた説教をより深く学び、自分の問題として捉えていく場となっている。怜子先生の

挑戦してみてくださいね。

こんな楽しい分級ですが、まだまだ人数が足りません。絵本の会のた～くさんのちびっ子たちが、是非分級にきてくれるといいなあ～と願っています。待ってるよ～。(加藤ちぐさ 記)

あずさ先生の指導のもとに粉状の石けんに香油を注ぎ、心を込めて練り、成型し、さとこ先生、ゆき先生手作りの押し花長持ち！幼稚科さんから高校生まで、楽



担当の時は、弓桁も完全に学びの時である。学びの後は、近況（学校生活）を報告しあうので、お互いのことや学校の様子もわかって、さらに面白い。第4日曜日は「森本デー」で、簡単な学びの後、「間違い探し」を小学生とともにおこない、「敬老の日」のプレゼント作りなど、教会学校全体で取り組むものもあって、学校・学年を超えて交わりの時を持つことが出来る。ク

リスマス祝会には、普段部活等で出席できないお友達や、ジュニア科を卒業した子どもたちが集結し、各自それぞれの得意分野を披露してくれ、会を盛り上げてくれる。

3月にはジュニア交わり会があり、今年はイースターの前日に行ったので、礼拝堂壁面の飾り付けをみんなでやり、おいしい軽食を食べ、聖書のお話を聞き、ゲームをして盛り上がり、短時間であったがとても楽しい時を過ごすことができた。多感な中高生時代、教会が心の平安の場・本当の自分をさらけ出すことができる場となれるように、また自分がそうであったが、疑問に思うこと、悩んでいることに真剣に答えてくれる人がいる場になりたいと、祈りつつ努力していきたいと思っている。構えることなく、無理なく、来られる時に、来たい時に、いつでも来られる、また来た日曜日には、来てよかったと思って帰れるような分級でありたいと願っている。（弓桁あずさ 記）

〔成人科〕

まず始めに分級に来ていただいている方々の成人科のクラスの感想から紹介します。

- ・ 楽しく参加させてもらっています。皆さんの話を聞きながら参考にしています。
- ・ 成人科のクラスは楽しいクラスです。皆さんと語り合うひとはすばらしいです。落合さんの讃美歌、つくられた時代背景もふまえた説明と共にまた、聖書をやさしく解説して下さり、とても勉強になっています。
- ・ 讃美歌をいっしょに歌って、毎回聖書日課を読み、雑談等をして一回一回楽しんでいきます。
- ・ いつも教えられる事が多くて感謝しています。この様にこじんまりと顔と顔を合わせてのお話しは、本当に身にしみえます。ありがとうございます。
- ・ とても楽しんでお勉強しています。
- ・ 分級に参加して2年目。解説をもとに楽しく聖書を学んでいます。
- ・ 正子さん長生きしていつまでも幸せに。純子さんとお母様、オレンジアンドブラウンでジュースをごちそうするのでお楽しみにね。
- ・ 分級クラスは楽しいです。神さまに感謝します。

という様な感じですが。分級という時間を通していろいろな人と会える、交わるので楽しいです。楽しいだけではなく、いろいろな事が話せる場でもあります。

もっともっと沢山いろいろな方々が成人科クラスに顔をだして下さる様に皆さんよろしくお願いします。(古川盛弘 記)

〔CS聖歌隊〕

小さな聖歌隊です。メンバーの和奏ちゃん、美帆ちゃん、芽依ちゃん、美希ちゃん、時々洸太郎くん、ちひろくんも参加してくれます。人数は少なくても、元気よく、大きな声で讃美したいと思っています。このような聖歌隊ですが、これからも神さまに喜ばれ、用いられますようにお祈りして下さい。そして、どうぞどなたでも、ちょっと早く教会に行って大きな声を出したいと思ったらご参加下さい。

主よ。あなたは、あなたのなさったことで、私を喜ばせて下さいましたから、私はあなたの御手のわざを喜び歌います。 詩篇 92;4 (安田雄子 記)

〔ニューわいわいキッズ〕

この会は、・絵本読み聞かせ ・第4土曜日 11:00~12:00 ・対象(幼稚園児、小学生) ・聖書物語(紙芝居、絵本) ・当日の物語に関連した工作 ・時に作って食べる〔ミニほっとケーキ、他〕 ・ゲーム、身体を動かして歌う、以上の内容で行っています。毎回10人前後の子ども、お母さん、時にお父さんも参加してくれて、だいたい12~4人位。絵本の会同様その月のお誕生日を祝います。第4土曜日なので、毎月というわけにもいかず、休む月もありますが、少人数ながら年齢も大きいので(幼稚園児、小学生)絵本を読み聞かせてあげることができます。スタッフは毎回打ち合わせしながら知恵を出し合って色々決めていきますが、これがまた充実した時で、楽しい時なのです。十分な準備をする事の大切さを教えられます。それゆえに神さまの祝福が豊かにあるのだと思います。スタッフの願いは、この子どもたちがCSにつながっていく事で、いつも祈っています。(飯田純子)

〔絵本だいすき!!の会〕

熊谷先生の発案で誕生した「絵本だいすき!!の会」は、この9月で5年が経ちました。たしか最初は、私の孫が、まだ3か月の頃で、その友達5・6名が主流であと1・2歳の子ども数名でスタートしました。「どのようにしたら集まってくれるかしら?」「ポスターは? チラシは?」と毎回話し合い、いつも飯田純子さんが、ハガキを出して下さり、くちこみで一人・二人と増えていきました。お母さん達には、ここが子育ての情報交換の場・安らぎの場にと親しまれていきました。神様は、そんな「絵本だいすき!!の会」を喜んで見ていて下さり、毎回、私達の想像を越える恵みと祝福を集う者達と私達に与えて下さいました。

子どもたちが最初の頃から今まで、ずーっと大好きなのは「ねずみのチュッチュ」です。これが不思議と飽きないのです。そのねずみ達も使いすぎて、あちこち破れてきましたが、手芸の得意な柏民代さんが、かわいらしく変身させて下さいました。お母さん達が楽しみにしているのは子どもの誕生会!! 教会員の川崎姉がポラロイドで撮った写真を、折り紙で作ったペンダント(上田姉作)に入れ皆の前に立ち「生まれる前から」を歌ってペンダントをかけてもらうのです。お母さん達は我が子の記念にと撮影に懸命です。大勢で誕生日を祝う。子どもも親も私達も嬉しい楽しいひと時です。少子化と世の中は叫ばれていますが、ここに集まってくるお母さん方は、次々とお腹が大きくなり、なんと生まれる寸前まで来て下さり、スタッフ皆で「いい子が生まれます様に、お母さんが守られますように」と声掛けし帰っていきます。

2・3か月経つとやっと目がみえる小さな小さな赤ちゃんを抱っこして見せてくれます。「わあー生まれたのね。かわいいね。」と喜び合います。忙しい育児の中、私達に見せに来て下さる事が嬉しくこんな楽しい活動をさせていただける事がとっても幸せです。毎回受付・お茶の用意・名簿作成・会場づくりと沢山の奉仕者に心から感謝しています。(稲津悠紀 記)

〔校長より〕

暑かった夏休みも終わり新学期となりました。教会学校は日曜日の朝9時から、幼稚科から成人科までイエスさまのお話と讃美の礼拝をおこなっています。敬老の日プレゼントも終わり、11月のカトリアホーム訪問や12月のクリスマス祝会などが予定されています。お友だちをさそって教会に来てください。朝の8時半からは聖歌隊の練習も行っています。みなさんの参加をお待ちしています。(森本 成 記)

〔教会学校のこれからの予定〕

11月16日カトリアホーム訪問 午後2時より

毎年恒例の特別養護施設カトリアホームを訪問します。今年は10月生まれのおじいちゃん、おばあちゃんとスタッフの皆さんをお祝いします。午後2時に教会に集合してください。ハンドベル・クワイアの皆さんも一緒です。

11月23日穫感謝の日朝食会 午前8時より



収穫感謝の日にはみんなで朝8時に教会に集まって朝食会を行います。お友だちやお父さん、お母さんと一緒に参加してください。今年のメニューはなんだろうね? ターキーはでないけれど、楽しみにしてください。

12月21日クリスマス祝会



礼拝の後、お昼からみんなでランチを食べます。そしてイエスさまの降誕劇やさんびかを歌います。今年はどんな出し物がでるでしょうか。今年のクリスマス・プレゼントは全員に当たるビンゴ大会を企画しています。お友だちやご家族のみなさんと一緒に参加しましょう。

12月24日クリスマスキャロリング・キャンドルサービス



夜 6 時半よりキャロリングがあります。みんなロウソクをもってさんびかを歌って教会の近くの家々を巡ります。9 時からは教会でキャンドルサービスがあります。ロウソクの明かりのもとで、聖書を読み、クリスマスキャロルを讃美してイエスさまのご降誕をお祝いします。是非お父さんお母さんと一緒にご参加ください。

編集後記 (Oct. 20th, 2008 Updated)



2008 度教会学校だより秋の号をお届けします。分級の紹介に加え、ニューわいわいキッズ(子ども会)や絵本の会の近況レポートもご紹介します。秋の号は、一昨年から B 4 判スタイルの壁新聞となっています。教会ホームページ掲載用として通常判型でご紹介することにいたしました。(森本)